



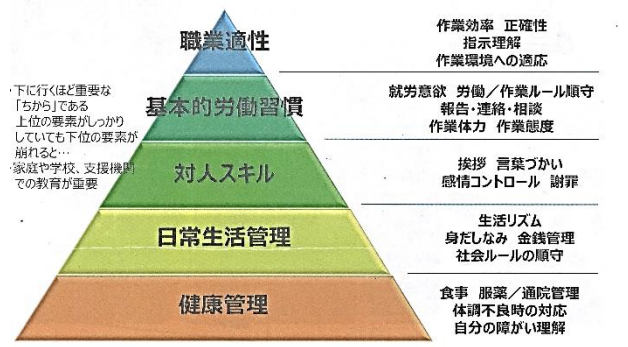
特例子会社「ファンケルスマイル」さんに見学に行ってきました！

9月29日(金)に保護者向け企画として「特例子会社を知ろう！ファンケルスマイル見学会」を開催いたしました。もともとは、ひなたやま支援学校の夏期公開講座にスタッフが参加させていただき、ファンケルスマイルさんの講義を聞いたことからこの企画が始まりました。高校卒業後の進路のひとつとしての特例子会社ってどんなところだろうか？実際に見てみたい！という想いから、この企画を立ち上げることになりました。当日は、15名の保護者の皆さんに参加していただきました。

ファンケルグループの創業理念は、“正義感を持って世の中の「不」を解消しよう”だそうです。「不」とは、「不安・不便・不快・不満」のことで、この4つの「不」を解消し、「安全・便利・快適・満足」を追求していくことを目指しているそうです。その成果として無添加化粧品の開発やサプリメントが誕生し、私たちの生活にもたくさんの価値を提供してくれている会社です。そんなファンケルさんでは、たくさんの障がいのある方が働き、一人の社会人として「自立」できることを目指して、障がい者雇用が推進されています。民間企業の法定雇用率は2.3%とされている中、ファンケルでは4.33%で、本当にたくさんの方が働いていらっしゃいました。見学のためにお邪魔すると、明るく大きな声で「こんにちは」と挨拶をしてくれました。緊張しながらも丁寧に自分が担っている仕事について説明してくださり、自分の仕事に誇りを持って働いている姿はとても感動しました。

就労するために学生時代からできるようになっておくべきことは何かを質問させていただくと、「職業準備性ピラミッド」で説明をしてくださりました。ピラミッドの根底にある「健康管理」「日常生活管理」「対人スキル」を身につけていくことが大事とのことでした。技能的なことや能力を上げることも、日々健康に、生活リズムを整えて、明るく元気に過ごすことができることが大切で、その基盤があって始めて「働く」ことに繋がるというお話でした。

参考（職業準備性ピラミッド）



障がい重い、軽いなど障がいの程度に関係なく、さまざまな方が、それぞれ一人ひとりの方の強みを活かして、誇りと責任を持って働いている姿を見させていただきました。お忙しい中、見学を受け入れて頂いたファンケルスマイルさんに感謝です。

◀看板を用意してお迎えしてくれました！！

ファンケルスマイル見学会、参加者の皆さんからの感想です！

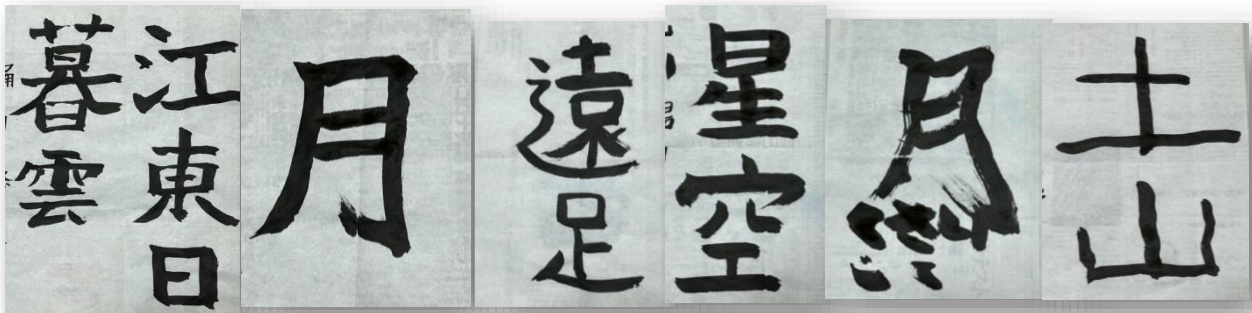


- ・障がいのある社員の方々が皆自立して作業している様子が印象的でした。
- ・実際見学をしてみて、明るく綺麗な環境と、支援スタッフの方や、就労されている方々の雰囲気も良く、働いてみたくなるような良い職場が拝見出来てとても参考になりました。駅からの送迎バスもあり、安全かつ、とても便利だと思いました。貴重な体験が出来て良かったです。ありがとうございました。
- ・本日は貴重な体験をさせてもらい、ありがとうございました。色んな分野に分かれたそれぞれのお仕事を見させてもらい、働いている方それぞれ一人一人が真面目に一生懸命に作業されている姿に感動しました。一つ一つみなさんの努力の上で成り立っているんだと実感しました。クッキーも一つ一つ丁寧に確認作業をされてる姿を見て、みんなで協力しなければ出来ない…なにかあればみんなで考える…とてもすばらしいと思いました。頑張られてるみなさんの姿を見て元気をもらいました。ありがとうございました。
- ・我が子が、将来どのように生活していくのか、仕事はできるのか、社会に必要とされるのか、不安だらけでしたが、ファンケルさんを見学して、希望が持てました。できる事に目を向けてもらえる。障害の特性を理解して受け入れてもらえる。一緒に働く仲間、と思ってもらえる。素晴らしい会社だと思いました。見学会に参加してよかったです。ありがとうございました。
- ・袋づめをしてる作業で丁寧にに入れてシール貼りもとてもきれいでした。フォークリフトの資格を取ったりするのは自分の息子には難しいだろうと思いましたが、向上心を持って取り組む努力には驚きました。
- ・一生懸命に取り組んでいる姿や担当している業務に携わっている姿勢が凄く素敵でした。また、社内の中も目で見てわかるように、色分けされていたり、工夫されていて、わかりやすく、働きやすい環境が整備されていると思いました。
- ・働いてる方々が積極的に挨拶をしてくださったり、案内して下さる方が見学場所を説明して下さる度に働いてる方々の良いところ、できるところを話して下さるのがとても印象的でした。「うちの子も就職するならここが良い！」と、つい思ってしまう会社でした。障害を持った方々の就職であまりいい話を聞いた事が無かったので、こんなに寄り添ってくれる会社がある事も嬉しい驚きでした。お土産も、もらって嬉しい物が沢山入っていて、こんなに良くしてもらっていいのかしら、と思ってしまいました(笑)。色々と有り難さを感じてしまう見学会でした。参加させていただいて本当にありがとうございました。
- ・お忙しい中このような機会をいただき大変感謝しています。実際に現場を拝見させていただきお話し伺うことで漠然としていたものがよりよく理解することができたと思います。子どもの将来にむけて選択肢が広がりました。
- ・ファンケルさんのように障害のある人をサポートしながら雇ってくれる企業はなかなか少ないとは思いますが社員の方はいきいき働いているように感じられて、少し将来に希望が持てました 我が子が大きくなる頃には、このような会社が増えているといいと思いました
- ・他の会社も見学できる機会があれば行ってみたいです。
- ・障がいの有無に関係なく、社員として働ける職場で素晴らしいです。

たくさんのご感想ありがとうございました！！

○月1チャレンジ企画「習字体験」

9月28日に「習字体験」を実施しました！ボランティアの山本先生に丁寧に教えていただきながら、みんなそれぞれ好きな文字を書くことができ、「秋」をテーマにした素敵な作品が完成しました。



○土曜日企画「芋ほり」に行ってきました！

今年度も9月30日に「とみたの野菜」さんにご協力いただき、「芋ほり」をすることができました。今年度はきょうだい児の皆さんや保護者の皆さんも参加できるようにし、総勢29名で伺いました！

天気にも恵まれ、とても暑かったですが、みんなで土に触れ、芋を掘り出し、大満足でした。今回掘らせていただいたのは「紅はるか」という品種のサツマイモです。「シルクスweet」というお芋も少し頂きました。自然に触れるとても素敵な体験ができる1日となりました！



芋ほりに参加したみなさんからの嬉しいコメントが届いています！

さつま芋が沢山採れた事が、とても嬉しかったです。

暑さに弱く体力がない我が子、今回は挑戦させてみましたが、案の定行きはまだかまだか、暑い暑いと愚痴ばかり。でもいざ芋掘りが始まったら簡単にたくさん掘ることができ、さらにおまけのもう1回や、他の品種も頂き笑顔。帰りは愚痴が出ないよう母が芋を持ち(笑)誰にあげようかなど話しながら元気に帰ることができました。帰り道友達におすそ分けし、帰宅後は食べたいと言っていたさつまいもチップを作り、また別の友達にあげに行って大満足でした。

美味しそうなお芋が沢山もらえた事、普段会えない先生にも会えた事がよかったです！

畑作業という貴重な体験ができたことが良かった。

収穫の喜びを体験させて頂き、子供とどうやって料理しようか話をする事ができました。

久しぶりのお芋掘りにテンションが上がりました。大変貴重な体験をさせていただき、感謝しています。

収穫の体験ができて楽しかったです。子供によって掘り方に性格が出て面白かったですね。

子供達がそれぞれ自分のペースで掘れたことや、自分で収穫した達成感を味わえたのがとても良かったです。

ぴこっとギャラリー

Mさん(小4)は、いろんな作品に挑戦しています！今回は「ナノテープ風船」を作ったそうです。「最初は膨らまなかったけど、ドライヤーで少し温めたら膨らんで、すごいなあと思いました。」



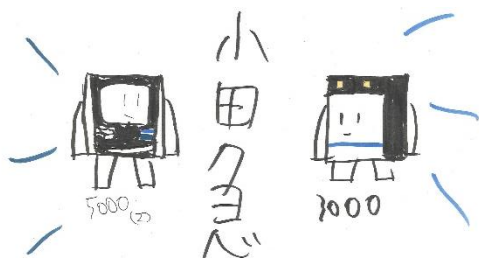
Rくん(小6)は、お家から LEGO のミニフィグのコレクションを持って来て見せてくれました！NINJAGO のかわいいコレクションです！

テーマ:「花火」 Hさんの作品です。余暇の時間に職員と共同で制作しました！



カレンダー作りの活動で、Kさん(6年)が「たつ」の絵文字をカッコよく書いてくれました！

Hさん(6年)は今回、「甲虫王者ムシキング ポポ」とヤドランのイラストを描いてくれました！



Aさん(中3)は「ポプテピピック」の四コマ漫画を描いてくれました！

Tさん(中1)の今回の作品は、小田急線です！



<ぴこっとギャラリー 募集方法>

- ① 作品や投稿の写真(動画も OK!)
 - ② お子さんの名前・学年(紙面にはイニシャルで載せたいと思います)
 - ③ 作品のタイトルやコメントなど
- 上記3点をメール(picot01@oak.or.jp)か直接スタッフまで。